令和９年度　開校５０周年を迎えます

榛松中だより

～笑顔があふれる　学びと感動のある榛松中学校～

令和８年１１月号

学校教育目標
知性と創造性に富む生徒
豊かな心と思いやりのある生徒
健康でたくましい生徒

川口市立榛松（はいまつ）中学校
〒334-0062
埼玉県川口市榛松２丁目１０番１号
電話　（０４８）２８４－２４１４
※教育活動の向上のため、通話内容の録音対応をしております

義務からの脱却

校　長　　飯　塚　　稔

秋風が心地よく吹き抜ける季節となり、校庭の木々も鮮やかに色づいてきました。気づけば２学期も後半に入り、登校してくる生徒たちの制服は冬服の装いとなりました。金木犀の甘い香りや紅葉、そして校舎に響く美しい歌声に、季節の確かな深まりを感じます。寒暖差の激しい時期ですので、生徒たちの体調管理に気を配りながら、今月も充実した教育活動を進めてまいります。

さて、１０月９日（金）には、見事な秋晴れの下で体育祭を開催いたしました。今年は３年生の進路活動やクラブチームの活動などとの重複を避け、生徒全員が参加できる形を目指して「平日開催」といたしましたが、当日は保護者や地域の皆様、ご来賓など約５００名もの方々にご来校いただき、温かいご声援を賜りました。心より感謝申し上げます。この体育祭は、運動の得意・不得意に関わらず、お互いに声を掛け合い、フォローし合いながら力を合わせて競技や応援に取り組む行事です。「仲間の存在や声援によって、自分１人では出せないような大きな力を発揮できる」―これこそが体育祭の醍醐味です。３年生を中心に躍動する生徒たちの姿が随所に光り、大変感動的な１日となりました。

また、１０月１５日（木）には市内中学校駅伝競走大会が南中学校周辺の荒川河川敷で行われました。陸上部がなく規模的にも小さい本校ですが、選抜された駅伝チームの生徒たちが互いに声を掛け合い、懸命に襷を繋ぐ姿は実に立派でした。結果は男子が総合１５位、女子は総合２７位、なかでも男子１区と４区の選手は区間１０位と見事な走りを見せてくれました。

このように２学期は、行事やテストなど、日頃の成果を発揮する機会が多く続きます。こうした時、心や体に余裕がなくなってくると、「良い点数を取らなければならない」「絶対に勝たなければならない」という「義務感」に縛られてしまいがちです。人は義務に追われる状態が続くと、精神的な負荷が大きくなり、心がすり減ってしまいます。もちろん、目標に向けて自分を厳しく追い込むことが必要な瞬間もあります。しかし、必要以上に自分を追い込むと、「失敗してはいけない」という恐怖や不安が先に立ち、本来の力を発揮できなくなることが多々あります。ぜひ本校の生徒には義務感から脱却し、「この問題を解けるようになりたい」「もっと上手なプレーをしたい」など、自分の内側から湧き出る「純粋な向上心」を大切にしながら、自身の可能性を広げて欲しいものです。

結びに、１１月１３日（金）には、リニューアルした川口総合文化センター・リリアにて合唱コンクールを開催いたします。どのクラスも心をひとつにし、思いを込めた美しいハーモニーを響かせようと、懸命に練習に励んでおります。生徒たちが紡ぐ歌声の世界を、ぜひ会場でご堪能ください。保護者や地域の皆様のご来場を、心よりお待ちしております。